

～ スワイガニ製品 高値警戒 ～



北米の今期のズワイガニ漁が終了し、その内日本向けの製品供給量は過去10年でも最低水準だそうです。米国での引合の強さ、円安など悪条件が重なっています。また、ロシア産の規制による供給減、棒肉、ムキ身などは中国などで加工されていますがここでも加工賃の上昇を余儀なくされ商品に転嫁せざるを得ない状況です。外食ではフェア、イベントなどを企画したいところですが慎重に行きたいところです。

～ ノルウェー産のタラバ ～



タラバと言えば、北海道、ロシアが連想されますが、新たにノルウェーが加わりそうです。ノルウェーのタラバは旧ソ連時代にロシアから移植されたものが繁殖した本タラバです。資源管理を徹底する事で最近では安定した数量が確保出来るようです。サイズは2.2～3.2 kg 3.2 kg upが中心。従来は冷凍セクション販売でしたが近年は活での輸出が多いようです。現在は韓国が最大市場だそうです。日本にも近々、登場するでしょう。

～ ウナギ味のナマズ ～



写真上がウナギ、下がナマズ

7月24日は土用の丑の日。近畿大が世界初となるうなぎ味のナマズを使ったランチを直営店舗で試験販売しました。評価は上々の事。うなぎの味には程遠いナマズですが養殖池の水質、エサをコントロールすることで味が近くなるとか。資源枯渇が懸念されるウナギのピンチヒッターになれるのでしょうか。

入荷状況 & 商品情報



8月の主な魚

魚種	県内産地
○コゾクラ	金沢、能登
◎岩カキ	能登、
アカカレイ	能登
バイガイ	珠洲
スズキ	金沢、珠洲
◎アカイカ	金沢、美川
サザエ	輪島、西海
キス	美川、押水



- 地物のコゾクラ(ぶりの幼魚)の入荷が遅れています。(100g～250g) (金沢、能登)
 - アカイカは地物の入荷が増えてきます。型もしっかりしてきました。(美川、金沢)
 - 岩カキはお盆を境に量、質ともにピークを迎えます。(8月いっぱい 能登)
- 底引き漁解禁になる9月には甘えびをはじめカレイ類、ハタハタ、メギス、ハチメ類など魚種が豊富になります。

8月いっぱい 底引き漁は禁漁です。
解禁は9月！！

●商品価格等は各担当者にお問い合わせください。